

熊建労5400人の力を合わせた

熊本地震救援ニュース

2016年7月4日(月)

第33号

発行 村上久義教宣部長
TEL096-283-7811

4支部19人の福岡の仲間が、ボランティアに駆け付け 総勢27人が7組に分かれて組合員訪問を実施



今回の組合員訪問では、一部損壊の組合員が多く、壊れたブロック塀等をきれいにしてありました。

一部損壊の組合員の中には、「家に住めているのだから、被害があったと言出しずらなかった」との声が多数聞かれ、訪問時に持参した支援物資に大変感謝されました。



1、被害状況（該当支部）

7/4 9:00 現在

	城北	菊鹿	阿蘇	東部	西部	宇城	八代	計
ケガ		0	0	7	6	10		23
全壊		2	1	79	14	12		108
半壊	1	4	9	179	20	29	2	244
瓦・一部	14	20		300	40	127	9	510
地盤沈下 液状化			1 (川沿い)					1
土石流避難			4					4

(1) 被災地の状況

- 比較的被害の少なかった城北支部地域では、り災証明の申請で役場職員が公的支援制度を理解しておらず、半壊であったが利用できる制度を何も言われなかった。
- 地震後の片づけを身内で行ったため、ボランティアを頼まなくても大丈夫
- 地震保険に入っていたが、一部損壊となり手出しが結構増えた。
- 物資を持っての訪問では、訪問先の組合員から大変感謝される。
- 再調査の結果、判定が変わった方や変わらなかった方等、り災証明が届いている。
- 分会問い合わせで被害なしの方に訪問すると一部損壊の組合員が多数いる。地震の酷い被害報道を見ていることで「家はこれぐらいだけん」と報告しない組合員が多数いる。訪問対話の重要性を再認識。

(2) 被災した仲間の要望（また地域住民からの引き続きの要望）

- ブルーシートの張替でブルーシートを取りに来る組合員多数

2、支援活動

(1) 支援

- 3日は、福岡県建設労働組合4支部19人と熊建労8人が、7班に分かれて組合員訪問行動を取組みました。

(2) 7月全国の県連・組合からのボランティア参加予定

- 福岡県建設労働組合の仲間が、毎週日曜日15~20人がボランティアに参加予定
(毎月1回青年部が、行動参加予定)
- 7月10日は参議院議員選挙、7月31日は熊建労執行委員会により、ボランティア活動を休みます。

<何か困ったことがあれば熊建労まで連絡を>

- ・熊建労 東部支部 熊本市東区健軍 2-10-11 TEL096-365-6626
- ・熊建労 西部支部 熊本市西区春日 7-1206-14 TEL096-283-7811
- ・熊建労 宇城支部 宇土市花園町 205 番 1 TEL0964-22-1904

屋根瓦補修等で、転落事故が起きています。必ず労災加入を！